

執筆者紹介（掲載順）

植木朝子（本学助教）

笹尾佳代（本学大学院博士課程後期課程在学生）

山田哲久（本学大学院博士課程前期課程在学生）

水山知春（本学大学院博士課程前期課程在学生）

入部俊紘（本学学部卒業生）

西尾勝彦（近畿大学附属高等学校・中学校教諭）

櫛井亜依（本学大学院博士課程前期課程在学生）

翻刻の会（本学学部在学生と本学教授山田和人）

青木亮人（本学大学院博士課程後期課程在学生）

橋本和佳（本学専任講師）

編集後記

本号は、中世文学・近代文学・日本語学・国語教育の論考と、中世文学・近世文学・近代文学の資料紹介を掲載している。多様な編成となっている。また、執筆者も、教員・院生・卒業生と偏りのない陣容である。特集を組んでいない通常号としては、バランスの取れたものとなった。

今回は、投稿希望者が予想以上に多かった。誠に喜ばしいことである。本誌は、編集委員を中心として、投稿論文に対して査読を実施している。したがって、場合によっては不採用もありうるが、今後とも奮ってご投稿をお願いしたい。特に、院生・卒業生には本誌を積極的に活用していただきたい。